

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター(Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

[製品の特徴](#)

[モニタのセットアップ](#)

[モニタの操作](#)

[問題を解決する](#)

[付録](#)

注、注記および注意



注意: 注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。



注記: モニタが正常に作動しない場合、特に異常な音や臭いが発生する場合は、ただちに電源プラグを抜いて、デル テクニカルサポート に連絡してください。



注意: 注意は、材質破損、身体の怪我、または死につながる可能性を示します。

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2008 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なく、いかなる方法にせよこれらの資料の複製は、厳禁します

本テキストで使用した商標: DellとDELLロゴはDell社の商標です。MicrosoftとWindowsは米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model 1909W

2008年 9月 Rev. A00

[目次ページに戻る](#)


モニターについて

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

- [パッケージの内容](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの確認](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグ・アンド・プレイ機能](#)
- [ユニバーサル・シリアルバス \(USB\) インターフェイス](#)
- [LCD モニタ品質とピクセルポリシー](#)
- [保守のガイドライン](#)

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。コンポーネントがすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは [Dell にご連絡ください](#)。

 **注意:** 一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

	1 モニター
	1 スタンド
	1 電源ケーブル

	<p>1 VGAケーブル(モニターに接続)</p>
	<p>1 DVIケーブル</p>
	<p>1 USBアップストリームケーブル (モニターのUSBポートを有効にします)</p>
	<p>1 ケーブルカバー</p>
	<p>1 ドライブとマニュアルメディア 1 クイックセットアップガイド 1 安全情報 1 スタンドテンプレート</p>

製品の特徴

1909W フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- 19インチ(482.6 mm)表示可能領域のディスプレイ(対角で測定)。
- 1440x900解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- 傾き、および垂直拡張機能。
- 取り外し可能台座とVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- 省エネ機能(エネルギースターに準拠)。

- セキュリティロックスロット
- AIOスタンド(ツール不要のコンピュータマウント用の組み込み蝶ねじおよびシステム携帯用ハンドル付き)
- 専用スタンド(オールインワン設定でDell OptiPlex USFFコンピュータとモニタを一体化)
- 資産管理機能

部品とコントロールの確認

正面図

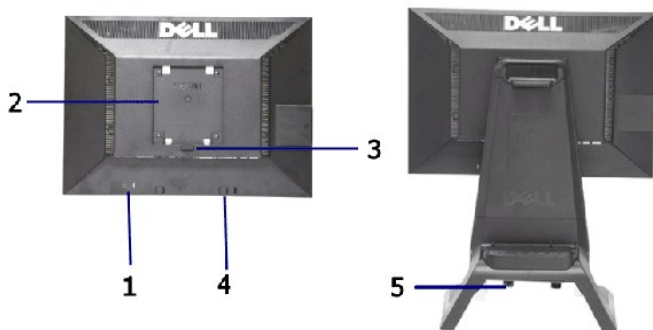


正面図

前面パネルのコントロール

ラベル	説明
1	明るさとコントラスト
2	自動調整
3	入力ソースの選択
4	メニュー
5	電源 (パワーライトインジケータ付き)

後方図



後方図

背面図(モニターのスタンド付き)

ラベル	説明	使用
1	セキュリティロックスロット	モニターを盗難からお守りします。
2	VESA取り付け穴 (100mm) (接続されたベースプレートの背面)	モニターを取り付けます。
3	スタンド取外しボタン	押して、スタンドを取り外します。
4	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションの Dell サウンドバーを取り付ける。
5	蝶ねじ	蝶ねじでシャーシをスタンドに固定します。

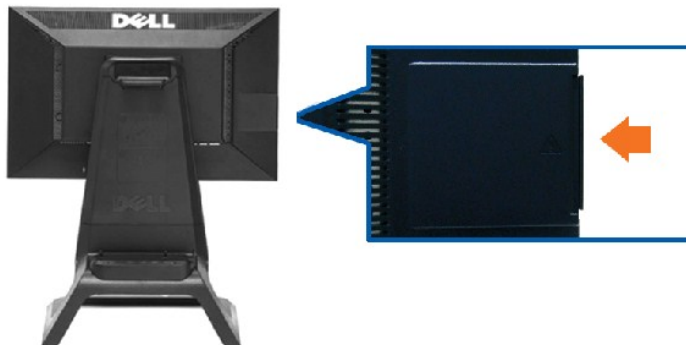
ラベル表示



ブルアウトカードが引き出されているモニターの前面表示は、バーコードのシリアル番号のマークを示しています。



モニター背面のブルアウトカードが引き出された表示は、規制マークを示しています。



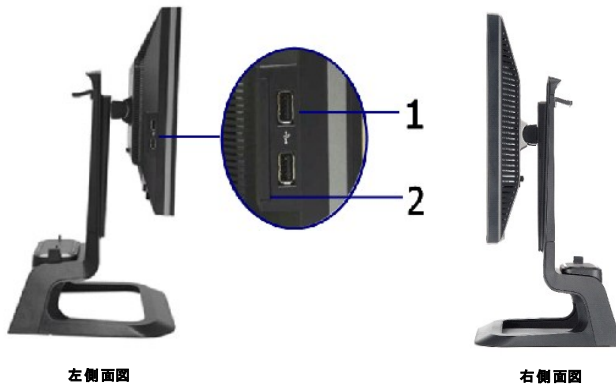
モニター背面のブルアウトカードが中に差し込まれた表示は、クリーンバック表示を示しています。

ラベル	説明	使用
-----	----	----

1	バーコード・シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡してください。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。

注意: プレートがUSBコンパートメントから取り外すと、規制格付けラベルとバーコードシリアル番号ラベルが表れます。

側面図



ラベル	説明
1	USBダウンストリームポート
2	ラベルカード

底面図



ラベル	説明
1	AC電源コードコネクタ
2	Dellサウンドバー電源コネクタ
3	DVIコネクタ
4	VGAコネクタ
5	USBアップストリームポート
6	USBダウンストリームポート

モニター仕様

フラットパネル仕様

スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
画面寸法	19インチ(19インチ表示可能画像サイズ)
事前設定ディスプレイ領域:	408.24(水平)X255.15(垂直)
水平	408.24 mm (16.08 in)
垂直	255.15 mm (10.05 in)
ピクセル・ピッチ	0.2835 mm
表示角度	160°(垂直) 標準、160°(水平) 標準
ルミネンス出力	300 CD/m ² (標準)
コントラスト比	1000:1 (標準)
面板コーティング	ハードコーティング3Hでの遮光
バックライト	CCFL (2) エッジライト・システム
応答時間	5 ms標準
色域	83%*

* [1909W]の色域(標準)は、CIE 1976 (83%) およびCIE1931 (72%)テスト基準に基づいています。

[目次ページに戻る](#)

付録

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

- [安全指示](#)
- [米国連邦通信委員会 \(FCC\) 通告 \(米国内のみ\) およびその他規制に関する情報](#)
- [Dell へのお問い合わせ](#)

警告: 安全指示

 警告: このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。


安全に関する注意事項については、[製品情報ガイド](#)を参照してください。

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告 (米国内のみ) およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告 (米国内のみ) およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ http://www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

 **注意:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dell の販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. support.dell.com にアクセスします。
2. ページ下部の Choose A Country/Region [国/地域の選択] ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の Contact Us [連絡先] をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

[目次ページに戻る](#)


[目次に戻る](#)

モニターのセットアップ

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください
2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び 1440x900 に設定します。

 **注:** 解像度 1440x900 に設定できない場合、™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

[目次に戻る](#)


[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. **詳細設定**を選択します。
4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> 或は <http://www.NVIDIA.com>) 。
6. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1440x900**に設定します。

 **注:** 解像度を1440x900に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、1440x900 のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。

[目次に戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

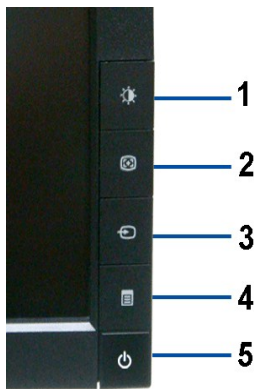
モニターの操作





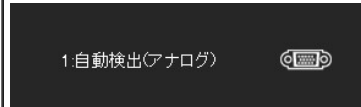

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター(Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

- [前面パネルコントロールの使用](#)
- [オンスクリーンディスプレイ\(OSD\)メニューの使用](#)
- [Dellサウンドバー\(オプション\)を使う](#)
- [高さ調整](#)
- [傾きを使用する](#)

正面パネルボタンを使う

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDが変更される特性の数値を示します。



正面パネルボタン	説明
1  明るさとコントラスト	このボタンを使って「明るさ/コントラスト」メニューに直接アクセスするか、選択したメニューオプションの値を増加します。
2  自動調整/上に調整	自動調整を使って自動セットアップ/調整を有効にするか、選択したメニューオプションの値を減少します。モニターが電流入力を自己調整するときに、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。  自動調整を使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、画像設定の下でピクセル・クロック(粗い)、フェーズ(微調整)コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。 注意: 自動調整は、有効ビデオ入力信号または付属ケーブルがない状態でボタンを押した場合には、発生しません。
3  入力ソースの選択/下に調整	このボタンを使って入力ソースを選択するか、選択したメニューオプションの値を減少します。INPUT SOURCE(入力ソース)ボタンを使って、モニターに接続する、1つまたは2つの異なるビデオ信号を選択します。 1: VGA入力 1: DVI-D入力  または 

	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>2:アナログ入力 </p> </div> <p style="font-size: small;">または</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>3:デジタル入力 </p> </div> </div> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;">VGAまたはDVI-D入力を選択されているがVGAとDVI-Dケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p> VGAケーブルなし</p> <p>Dell 1909W</p> </div> <p style="font-size: x-small;">または</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p> DVI-Dケーブルなし</p> <p>Dell 1909W</p> </div> </div>
<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">メニュー</p>	<p>MENU(メニュー)ボタンを使用してオンスクリーンディスプレイ(OSD)を起動し、OSDメニューを選択します。「メニューシステムにアクセスする」を参照してください。</p>
<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">電源 (パワーライトインジケータ付き)</p>	<p>電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。</p> <p>青のLEDは、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。黄色のLEDは、DPMS電源セーブ・モードを表します。</p>

オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

メニューシステムにアクセスする

注意: 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSDメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。変更は、設定を変更し、OSDメニューが消えるのを待つ場合も保存されます。

メニューボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

アナログ(VGA)入力用メインメニュー



または








DVI入力用メインメニュー



注意: AUTO ADJUST (自動調整) は、アナログ (VGA) コネクタを使用しているときのみ、利用可能です。

2. および ボタンを押して、設定オプション間を移動します。アイコンからアイコンに移動するときに、オプション名をハイライトします。モニター用に利用できるすべてのオプションの完全リストは、下表を参照してください。
- メニューボタンを一回押して、ハイライトされたオプションを有効にします。
4. および ボタンを押して、必要なパラメータを選択します。
5. メニューを押して、スライドバーを入力し、次に、メニュー上のインジケータにしたがって、 および ボタンを使って、変更します。
6. 「メニュー/終了」オプションを選択してメインメニューに戻るか、OSDメニューを終了します。

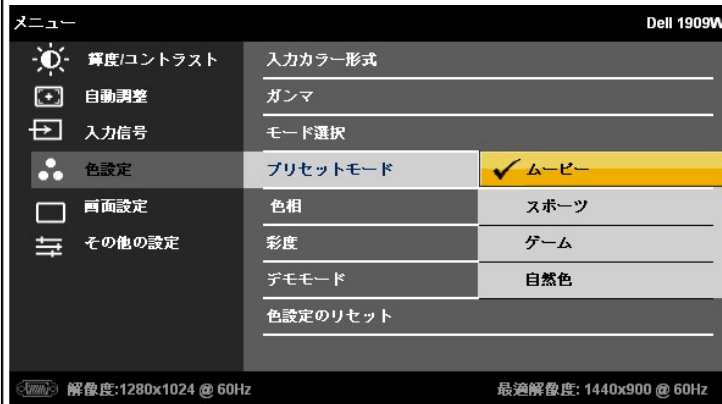
アイコン	メニュー	説明
	明るさ および コントラスト	このメニューを使って、明るさ/コントラスト調整を有効にします。
	明るさ	明るさで、バックライトのルミナンスを調整します。 ボタンを押して明るさを上げるか、 ボタンを押して明るさを下げます(最小0～最大100)。
	コントラスト	まず、明るさを調整し、さらに調整する必要がある場合のみコントラストを調整します。 ボタンを押してコントラストを上げるか、と ボタンを押してコントラストを下げます(最小0～最大100)。 「コントラスト」機能は、モニター画面の暗さと明るさの程度を調整します。









	<p>自動調整 コンピュータで、起動時にモニターを認識している場合でも、自動調整機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。</p> <div style="text-align: center; background-color: black; color: white; padding: 20px; font-size: 24px; font-weight: bold;">自動調整中...</div> <p>注: ほとんどの場合、自動調整で、設定に最適な画像が生成されます。</p> <p>注意: AUTO ADJUST (自動調整) オプションは、アナログ (VGA) コネクタを使用しているときのみ、利用可能です。</p>
	<p>入力ソース INPUT SOURCE(入力ソース)メニューを使って、異なるビデオ信号の間でモニターに接続する信号を選択します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right; font-weight: bold;">Dell 1909W</p> <p>メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> 輝度/コントラスト 自動調整 入力信号 色設定 画面設定 その他の設定 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> <p><input checked="" type="checkbox"/> 自動調整</p> <p>VGA </p> <p>DVI-D </p> </div> <p style="font-size: 10px;">解像度: 1280x1024 @ 60Hz 最適解像度: 1440x900 @ 60Hz</p> </div>
	<p>VGA アナログ (VGA) コネクタを使用しているとき、VGA 入力を選択します。  を押して、VGA 入力ソースを選択します。</p>
	<p>DVI-D デジタル (DVI) コネクタを使っているときは、DVI-D 入力を選択します。  を押して、DVI 入力ソースを選択します。</p>
	<p>色設定 Color Settings (色設定) を使って、色設定モードと色温度を調整します。 VGA/DVI-D およびビデオ入力の場合、さまざまな色設定サブメニューがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right; font-weight: bold;">Dell 1909W</p> <p>メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> 輝度/コントラスト 自動調整 入力信号 <li style="background-color: #f0f0f0;"> 色設定 画面設定 その他の設定 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> <p>入力カラー形式 ▶ RGB</p> <p>ガンマ ▶ PC</p> <p>モード選択 ▶ グラフィックス</p> <p>プリセットモード ▶ 標準</p> <p>色設定のリセット</p> </div> <p style="font-size: 10px;">解像度: 1280x1024 @ 60Hz 最適解像度: 1440x900 @ 60Hz</p> </div>
<p>入力色形式</p>	<p>モニターが VGA または DVI ケーブルを使用して PC または DVD に接続されている場合、RGB オプションを選択します。モニターが YPbPr ケーブルによって DVD に接続されている場合は YPbPr オプション、YPbPr ケーブルによって VGA に接続されている場合または DVD カラー出力設定が RGB でない場合は DVI を選択します。</p>
<p>モード選択</p>	<p>信号入力に従って、グラフィックスまたはビデオを選択できます。PC をモニターに接続している場合、グラフィックスを選択してください。DVD、STB または VCR をモニターに接続している場合、ビデオを推奨します。</p>
<p>プリセットモード</p>	<p>グラフィックスを選択するとき、標準、マルチメディア、ゲーム、ウォーム、クール、またはカスタム (R,G,B) を選択できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 PC を介して写真やクリップなどのメディアアプリケーションを表示する場合、「マルチメディア」プリセットを選択してください。 1 PC でゲームをプレーする場合、「ゲーミング」プリセットを選択します。 1 低い色温度 (5700K) が好みの場合、「ウォーム」プリセットを選択してください。 1 高い色温度が好みの場合、「クール」プリセットを選択してください。 1 カスタム (R,G,B) プリセットでは、6500K 色の範囲を提供します。 1 パネルのネイティブカラーフォーマットを利用するには、「標準」を選択します。 1 赤い色合いを付けるにはウォームプリセットを選択します。この色設定は、色強度アプリケーション用に使用されます (写真イメージ編集、マルチメディア、ムービーなど)。 1 青い色合いを付けるには色プリセットを選択します。この色設定はテキストベースのアプリケーション (スプレッドシート、プログラミング、テキストエディタなど) で使用されます。 1 カスタムプリセットを選択して、0~100まで1桁ずつ、3色それぞれ (R、G、B) を増減します。



ビデオを選択するとき、ムービー、ゲーム、スポーツ、またはネイチャープリセットを選択できます。

- 1 ムービーを再生する場合、「ムービー」プリセットを選択します。
- 1 スポーツプログラムをプレーする場合、「スポーツ」プリセットを選択します。
- 1 ゲームをプレーする場合、「ゲーム」プリセットを選択します。
- 1 一般的な画像またはWebを表示する場合またはテレビを視聴する場合、「ネイチャー」プリセットを選択します。初期設定に基づき、「色合い」/「彩度」を調整することができます。既定値の色設定を復元する場合、「色リセット」を選択します。
- 1 「色リセット」プリセットを選択して既定(工場出荷時の)「色」設定を復元します。この設定は、sRGB標準デフォルト色スペースにもなります。



<p>色合い</p>	<p>この機能は、ビデオ画像の色を緑から紫にシフトします。これは、目的のフレッシュな色調に調整するために使用されます。  または  を使って、「0」から「100」まで色合いを調整します。</p> <p> を押すとビデオ画像の緑のシェードを増加します。</p> <p> を押すとビデオ画像の紫のシェードが減少します。</p> <p>注意: 色合いは、ビデオ入力の場合にのみ使用できます。</p>
<p>彩度</p>	<p>この機能は、ビデオイメージの彩度を調整できます。  または  を使って、「0」から「100」まで彩度を調整します。</p> <p> を押すとビデオ画像の白黒の外観が増加します。</p> <p> を押すとビデオ画像のカラーの外観が減少します。</p> <p>注意: 彩度は、ビデオ入力の場合にのみ使用できます。</p>
<p>デモモード</p>	<p>色強化の効果を並べて表示するには</p>
<p>色設定のリセット</p>	<p>モニタの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>
<p>表示設定</p>	<p>「表示設定」を使って画像を調整します。</p>

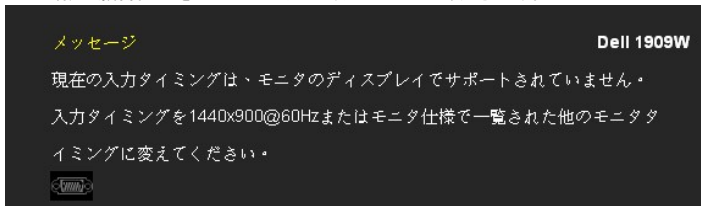
	
ワイドモード	イメージ比を 4:3 または 全画面として調整します。
水平位置	 または  ボタンを使って、画像を左または右に調整します。最小値は「0」(-)です。最大値は「100」(+)です。
垂直位置	 または  ボタンを使って、画像を上または下に調整します。最小値は「0」(-)です。最大値は「100」(+)です。
シャープネス	この機能により、画像はシャープにまたはソフトに表示されます。使用  または  を使って、「0」から「100」までシャープネスを調整します。
ピクセルロック	<p>「フェーズ」および「ピクセルロック」調整で、モニターをお好みにあわせ調整することができます。これらの設定は、「画面設定」を選択することで、メインOSDメニューからアクセスできます。</p>  または  ボタンを使って、最高の画像品質になるように調整します。
フェーズ	<p>フェーズ調整を使った結果がよくない場合、ピクセルロック(粗い)調整を使い、次にフェーズ(細かい)をもう一度使います。</p> <p>注意:ピクセルロックと位相調整は、「VGA」入力の場合のみ使用できます。</p>
ディスプレイ設定のリセット	デフォルトのディスプレイ設定を復元するには、このオプションを選択します。
その他の設定	このオプションを選択して、OSDの言語、メニューが画面に表示される時間など、OSDの設定を調整します。
	
言語	言語は7ヶ国語(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、簡体字中国語、日本語)のうち1つで表示を行うようにOSDディスプレイを設定できます。
メニューの透明性	このオプションを使用し、  または  を押してメニューの透明度を変更します(最小: 0 ~ 最大: 100)。
メニュータイマー	<p>OSDホールド時間 時間の長さを設定すると、OSDはボタンを最後に押した後に有効になります。</p>  または  ボタンを使って、5~60秒まで、5秒ずつスライダーを調整します。
メニューロック	<p>調整に対するユーザアクセスを管理します。[ロック] を選択した場合、ユーザ調整はできません。メニュー  ボタン以外は、ボタンはすべて、ロックされます。</p> <p>注意:OSDがロックされている場合、メニューボタンを押すと、OSDロックを選択した状態で、ユーザは直接OSD設定メニューに進みます。[アンロック]を選択して、ロック解除して、ユーザは適用可能なすべての設定にアクセスできます。</p>
メニューの回転	OSDを反時計回りに90°回転させます。
パワーセーブオーディオ	省電力モードの間、オーディオ電源をオンまたはオフにします。

DDC/CI	<p>DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)では、モニタのパラメータ(明るさ、色バランスなど)をコンピュータのソフトウェアを介して調整可能です。「無効」を選択することで、この機能を無効にできます。モニタのユーザー体験を最高にし最適なパフォーマンスを達成するために、この機能は常に有効にしておいてください。</p> 
LCDコンディショニング	<p>画像リテンションにかかる負担を軽減できます。画像リテンションの程度に従って、プログラムの実行時間が変わります。「有効」を選択することで、この機能を有効にできます。</p> 
工場出荷時にリセット	OSD設定を工場出荷時事前設定値にリセットします。

注意: 本モニターには、CCFLエージングを補正するために、明るさを自動的に較正する機能が組み込まれています。

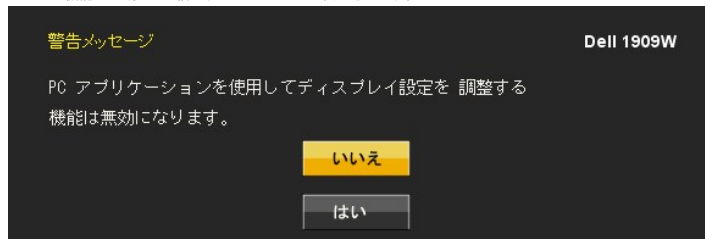
OSD警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1440 X 900です。

DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



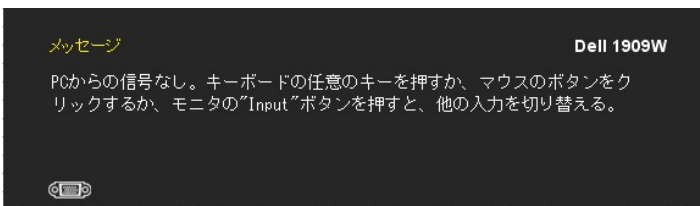
モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



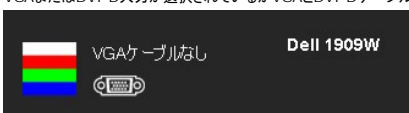
コンピュータを有効にして、モニターを立ち上げ、[OSD](#)にアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます。

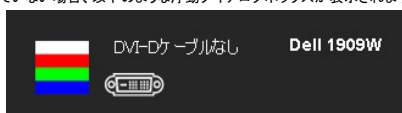
VGA/DVI-D 入力



VGAまたはDVI-D入力を選択されているがVGAとDVI-Dケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



詳細は、[問題を解決する](#) を参照してください。

Dellサウンドバー(オプション)を使う



1. 機器を固定する
2. 電源/音量調節
3. 電源インジケータ
4. ヘッドフォン・コネクタ

高さ調整


スタンドは見やすい高さまで垂直に90mm延長できます。



傾きを使用する

付属の台を使って、モニターをもっとも見やすい角度に傾けることができます。



 **注：** モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

ディスプレイ解像度を1440x 900(最適)に設定する「安全上の注意」

Microsoft Windows® オペレーティングシステムを使用している間最適のディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を 1440 x 900画素を設定します:

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を 1440X900に調整します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして 1440X900 が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっとよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください:

- 1: [インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合。](#)
 - 2: [非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。](#)
-

[目次に戻る](#)

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター(Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

[ユーザーガイド](#)

[ディスプレイ解像度を1440 x 900\(最適\)に設定する「安全上の注意」](#)

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2008 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

本テキストで使用した商標: DellとDELLロゴはDell社の商標です。MicrosoftとWindowsは米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model 1909Wf

Rev. A00 2008年 9月

[目次ページに戻る](#)

モニタのセットアップ


Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)


- [スタンドを取り付ける](#)
- [モニターおよびコンピュータ背面のケーブル接続](#)
- [コンピュータからケーブルカバーとケーブルを取り外す](#)
- [サウンドバーを取り付ける \(オプション\)](#)

スタンドを取り付ける

モニタをスタンドに取り付けます。

1. 平らな面にスタンドを置いてください。
2. スタンド上の2つの金属タブに、モニター背面の溝を固定します。
3. スタンドにしっかりとロック、固定されるまで、モニターを下ろします。

 **注:** モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

 **注意:** AIOスタンドをデスクトップにマウントする場合、[AIOスタンドのテンプレートシート\(*.pdf\)](#)



モニターおよびコンピュータ背面のケーブル接続


1. コンピュータをスタンドの上でスライドさせます。コンピュータがスタンドの位置決めタブに触れるまで押します。



2. スタンドの下の蝶ねを締め付けます。




3. DVIケーブルをコンピュータに接続します。図のようにDVIケーブルを配線します。

 **注意:**このケーブルはモニタに取り付けられたまま出荷されます。



4. モニタの電源ケーブルをケーブルカバー下部の開口部に通し、モニタ背面の電源コードレセプタクルに接続します。

 **注意:**モニタの電源ケーブルとケーブルカバーは、モニタと一緒に出荷されます。



5. ケーブルカバー下部の開口部を通してコンピュータの電源アダプタケーブル(コンピュータに付属)を配線し、コンピュータに接続します。クリック音がするまで押します。



6. USB、キーボード、マウスケーブルを図のようにコンピュータに接続します。

- a. 短いUSBケーブル(モニターに付属)をモニターのコンピュータポートに接続します。ケーブルカバー側面の開口部を通してケーブルを配線します。USBケーブルのもう一方の端を、コンピュータのUSBダウンストリームポートに接続します。
- b. ケーブルカバー下部の開口部を通してマウスとキーボードケーブルを配線し、コンピュータの2つのUSBポートに接続します。

注意: コンピュータ背面には、4つのUSBポートがあります。

- c. 他のケーブルをケーブルカバー下部の開口部を通して配線しコンピュータ(ネットワーク、プリンタ、外部オーディオなど)に接続してから、コンピュータに接続します。すべてのケーブルを接続してから、ケーブルカバーを取り付けます。
- d. すべてのケーブルをケーブルカバー側面の開口部を通して配線しモニター(ビデオ、オプションのオーディオ、モニター用の電源、オプションのオーディオ用の電源)に接続します。



7. 電源ケーブルをコンセントに接続します。ケーブルカバーを取り付けます。

- a. 他のケーブルを外さないように注意して、ケーブルカバーを取り付けます。
- b. コンピュータの電源ケーブルをコンピュータの電源アダプタに接続します。
- c. コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。



8. (オプション) セキュリティロックをケーブルカバーに取り付けます

モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



コンピュータからケーブルカバーとケーブルを取り外す

1. オプションのセキュリティロック(使用されている場合)を取り外します。
2. ケーブルカバーのアンロックボタンを持ち上げ、ケーブルカバーを持ち上げて取り外します。



3. 電源ケーブルのリリースボタンを押してから、コンピュータから取り外します。



コンピュータからケーブルカバーとケーブルを取り外す

このモニターはVESA標準の壁マウント用で、スタンドからモニターを取り外す必要があります。

スタンドからモニターを取り外すステップ:

1. スタンドの取り外しボタンを押してスタンドから取り外します。



2. スタンド下部を持ち上げます。VESAプレートの上部には、モニタに差し込むための金属タブが2つ付いています。スタンドでモニタを傷つけないように、モニタ下部をスタンドから離れるように引っ張ります。



Del サウンドバーの取り付け



➡ **注記:**サウンドバー電源コネクタを他のデバイスとともに使用しないでください。?

1. モニター底部の2つのタブで、サウンドバー上のスロット2つを調整することで、サウンドバーを固定します。
2. 正位置にカチッとハマるまで、スライドバーを左にスライドさせます。
3. 電源コードをサウンドバーからモニター後部のコネクタに差し込みます。
4. 緑ステレオプラグをサウンドバーからコンピュータのオーディオ出力コネクタに差し込みます。

☑ **注意:**サウンドバーパワーコネクタ +12V DC 出力は、オプション専用です。

➡ **注記:**Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

トラブルシューティング

Dell™ 1909W AIO フラットパネルモニター (Dell OptiPlex™ USFF コンピュータ用)

- [自己テスト](#)
- [よくある問題](#)
- [製品別の問題](#)
- [ユニバーサルシリアルバス固有の問題](#)
- [Dellサウンドバーの問題](#)

注意: このセクションで手続きをはじめの前に、[安全指示書](#)に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください:

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル(白コネクタ)とアナログ(黒コネクタ)ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが(黒い背景に)表示されます。自己テストモードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



4. ビデオケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター・スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオコントローラおよびコンピュータをチェックしてください。




注意: 自己テスト機能チェックは、Sビデオ、コンポジット、およびコンポーネントビデオモードに対しては使用できません。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

注意: 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。

内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. 正面パネルの  と  ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの  ボタンを再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、 ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。


一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし/電源LEDオフ	画像が表示されない	1. コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。

		<ul style="list-style-type: none"> 1 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。 1 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	<ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。 1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 1 内蔵診断を実行します。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 1 ビデオ拡張ケーブルを外します。 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:10)に変更します。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 環境係数をチェックします。 1 モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> 1 サイクル電源オン-オフ。 1 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 1 内蔵診断を実行します。
ドット落ち	LCDスクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> 1 サイクル電源オン-オフ。 1 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 1 内蔵診断を実行します。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。 <p>注意:「2: DVI-D」を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p>
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかが確認します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 1 内蔵診断を実行します。 <p>注意:「2: DVI-D」を使用しているとき、ピクセルクロックとフェーズ調整はご利用いただけません。</p>
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかが確認します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 1 セーフモードでコンピュータを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> 1 トラブルシューティング手順を実行しないでください。 1 直ちにDellにご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> 1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト・モードでも発生するかどうかが確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> 1 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 1 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。 1 アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 1 内蔵診断を実行します。
長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> 1 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、電源管理モードを参照してください)。 1 または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。

製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> 1 画像設定OSDで、スケーリング比設定を確認します 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調	OSDがスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。

整できない		
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LEDライトが緑になっていない。「+」、「-」または「Menu(メニュー)」キーを押すと、「Sビデオ入力信号がありません」、「コンポジット入力信号がありません」または「コンポーネント入力信号がありません」というメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> 1 信号ソースをチェックします。マウスを動かさずキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。 1 Sビデオ、コンポジットまたはコンポーネントへのビデオソースの電源がオンになっていてビデオメディアを再生していることを確認します。 1 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 1 コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない。	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない。	<ul style="list-style-type: none"> 1 DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 1 内蔵診断を実行します。

 **注意** : DVI-Dモードを選択しているとき、自動調整機能は使用できません。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニターの電源がオンになっているかを確認します。 1 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 1 USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。 1 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 1 コンピュータを再起動します。 1 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
高速USB2.0インターフェースが遅い	高速USB2.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> 1 コンピュータがUSB2.0対応かどうかを確認します。 1 コンピュータの中には、USB 2.0とUSB 1.1ポートの両方を搭載しているものもあります。正しいUSBポートを使用されていることを確認してください。 1 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 1 USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。 1 コンピュータを再起動します。

Dell™サウンドバーの問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
音が出ない	サウンドバーに電源が入らない-電源インジケータがオフになっている	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーの電源/音量ノブを中間位置に対して時計回りに回します。サウンドバー正面の電源インジケータ(緑LED)が点灯するかどうかを確認します。 1 サウンドバーからの電源ケーブルがアダプタに差し込まれていることを確認します。
音が出ない	サウンドバーの電源が入っている-電源インジケータがオンになっている	<ul style="list-style-type: none"> 1 オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。 1 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 1 コンピュータでオーディオ・コンテンツをいくつか再生します(例、オーディオCDまたはMP3)。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。 1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例、ポータブルCDプレイヤー)。
音が曲がっている	コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 1 すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。 1 オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 1 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例、ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー)。
音が曲がっている	その他のオーディオ・ソースを使います	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 1 オーディオ・ソースの音量を下げます。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。
音出力がアンバランス	サウンドバーの片側からだけ音が出る	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ・ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 1 すべてのWindowsオーディオ・バランス・コントロール(L-R)を中間に設定します。 1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 1 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例、ポータブルCDプレイヤー)。
低音	音量が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。 1 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 1 オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例、ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー)。

[目次ページに戻る](#)